

9月議会・傍聴者数

9月5日	1名
9月10日	3名
合計	4名

町民のみなさま、傍聴・感想
ありがとうございました

傍聴者の声

紙面の都合上、要旨を抜粋いたしました。(敬称略)

私の傍聴の目的は、私が住む大字田島字五番の私道を町道になる議案が採決されるので来ました。私は、その世話をしているため地権者に報告することが目的です。しかしながら、私は耳に障害があり、質疑・討論が聞きとれず、残念であるとともに申し訳なく思っております。採決は、議長の議案番号の発声と議員の起立で確認できました。(新保義信)

竜巻被害で役に立った
「地域福祉事業」内容

町と社会福祉協議会が協働して地域福祉の事業を行うものを社協に委託している。

1. 高齢者の方と障がい者の方に紙おむつの配布事業。
2. 障がい者や団体の方を支援する助成事業
3. 世代間交流助成事業を行い、高齢者と児童が世代を越えて交流するための事業で、各保育所に助成金を出した。
4. ボランティア活動と福祉教育事業で、ボランティアセンター事業と福祉協力校の指定を町内小・中・高の6校にした。福祉体験や環境美化活動に関する経費の一部を助成。

【編集後記】 松岡 高志

9月2日午後2時17分、「町内の北部が竜巻で被災したらしい。」議会広報委員会が始まる時でした。その後、会議室には情報は届かず、いつも通りの委員会がそのまま進められました。災害時は事実に基づく情報と、迅速な初期行動が必要とされています。今回の広報は災害発生時の反省と一刻も早い被災地区の復旧を願い、委員各自がカメラマン・記者となり行動した、災害特集号になりました。町民のみなさまからの厳しいご意見、ご感想をお待ちしております。

議長	渡辺 忠夫
議会広報発行特別委員会	
委員長	高橋 昭男
副委員長	広沢 文隆
委員	佐々木ひろ子
委員	山崎 善弘
委員	長谷川 真也
委員	松岡 高志
委員	鈴木 勉